

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	転倒事故などは、日々起こりうることで常に対応できるように心がけているが、急な血圧の低下などによる意識レベルの低下や、喉つまり等、看護師がいない為、救急車が来るまでの初期対応の訓練が必要。	いつでもどんな時でも、慌てず冷静に対応できるように、定期的に研修や訓練を行う。	今まで起きた急変や事故発生時の対応の振り返りを行い、実践を行う。主治医や訪問看護師に急変時の対応の仕方を聞き全職員が対応できるようにする。	12ヶ月
2	33	看取りの実績を活かして看取り経験者が実体験の詳細(知識・技術・思い等)を伝承し、終末期ケアがより充実するようにしたい。	住み慣れたホームで自然に看取ることができるように、看取りをする準備をしっかりと行い情報の共有化を図り、職員の不安を解消できるように努める。	看取りに関する、教育や研修を定期的に行う。職員の心の準備も大切にする。救急対応できるように、医療機関との連絡体制を整える。職員間では小さなことでも周知徹底を行う。	6ヶ月
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。